

【氏 名】 渡辺 開紀 (ワタベ カキ)

【職 名】 准教授 (国文学科)

【学 位】 修士 (文学)

【生年月日】 昭和 55 (1980) 年 4 月 22 日

【本学就任】 平成 29 (2017) 年 4 月 1 日

【略 歴】 國學院大學文学研究科日本文学専攻博士課程後期満期退学

【専門分野】 古典文学

【担当科目】 古典語の基礎 A、古典語の基礎 B、日本文学講読 B、日本文学演習 B、日本語の基礎、国文基礎演習、卒業論文 I、卒業論文 II

【所属学会】 國學院大學國文学会 (委員)、日記文学会 (運営委員)、中古文学会、全国大学国語国文学会

【研究テーマ】 『和泉式部日記』 を中心とする王朝文学

【研究業績】

| 【最近 5 年間の主な研究業績】 [令和元年度～令和 5 年度 (5 点まで)] | | | | |
|--|-----|-----------------------|--------------------------|-------|
| 種 類 | 区 分 | 著書・論文名等 | 掲載誌・発行所等 | 発行年月 |
| 論 文 | 単 著 | 『和泉式部日記』七夕贈答歌をめぐる試論 | 『國學院大學北海道短期大学部紀要』37 | 令 2.3 |
| 論 文 | 単 著 | 応永本『和泉式部物語』の引歌 | 『滝川国文』38 | 令 4.3 |
| 論 文 | 単 著 | 応永本『和泉式部物語』の引歌表現「石見渦」 | 『中古文学』109 | 令 4.5 |
| 論 文 | 共 著 | 応永本『和泉式部物語』注釈稿 (1) | 『國學院大學北海道短期大学部紀要』41 | 令 6.3 |
| 論 文 | 単 著 | モノから読む『和泉式部日記』 | 『平安朝の文学と文化』(川村裕子編 武蔵野書院) | 令 6.4 |

| 【平成 30 年度以前の主な研究業績】 (5 点まで) | | | | |
|-----------------------------|-----|--------------------|----------------|--------|
| 種 類 | 区 分 | 著書・論文名等 | 掲載誌・発行所等 | 発行年月 |
| 論 文 | 単 著 | 『和泉式部日記』における遁世感の意義 | 『國學院大學大学院紀要』39 | 平 20.3 |
| 論 文 | 単 著 | 応永本『和泉式部物語』の特質 | 『日記文学研究誌』11 | 平 21.3 |
| 論 文 | 単 著 | 応永本『和泉式部物語』の矛盾 | 『平安文学研究』1 | 平 21.9 |
| 論 文 | 単 著 | 『和泉式部日記』の服飾表現 | 『文学・語学』199 | 平 23.3 |

【最近の社会的活動】

財団法人 滝川市生涯学習振興会講座リブローン講師〔古典文学〕(平 29.4～現在)

UHB 大学一般教養講座 講師 (令 2.9、令 5.1)

岩見沢市 源氏物語を楽しむ会『源氏カフェ』 講師 (令 5.5～現在)

公益社団法人 滝川地方法人会 新春講演会 講師 (令 6.1)